

経口便秘症治療薬フォーミュラリー

2024年6月1日作成

推奨	推奨薬				オプション			
一般名	酸化マグネシウム		ラクツロース		ルビプロストン(アミティーザ)		マクロゴール4000ナトリウムカリウム(モビコール)	
代表的な製品名	GE:酸化マグネシウム錠、マグミット錠	先発:なし	GE:ラクツロースNF経口ゼリー分包	先発:ラクツロースシロップ「コ-ワ」	GE:なし	先発:アミティーザカプセル	GE:なし	先発:モビコール配合内用剤
標準的な1日薬価								
効能・効果(便秘症)	便秘症		○ラクツロースNFゼリー 慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く) ○ラクツロースシロップ 小児における便秘の改善		慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)		慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)	
用法	1日3回経口投与		1日2回経口投与		1日2回経口投与		1日1~3回経口投与	
用量	1日2gを食前または食後3回に分服、または就寝前に1回服用		○慢性便秘症 通常1回24g(2包)を1日2回服用、1日最高用量は72gまで ○小児便秘症 1日0.5~2mL/kgを3回に分けて服用		1日量48μg、症状に応じて適宜減量する		成人(12歳以上も含む)は1日量LD6包まで(1回量はLD4包まで) 2~11歳 1日量LD4包まで(1回量はLD2包まで) *LD2包=HD1包	
特徴など	<ul style="list-style-type: none"> 安価かつ比較的安全に使用できる薬剤 併用注意に該当する薬剤に注意を要する 長期間服用中の患者、腎障害を有する患者、高齢の患者に対しては高マグネシウム血症の発症・重篤化防止並びに早期発見のために、定期的な血清マグネシウム値を測定するなど注意する 		<ul style="list-style-type: none"> ラクツロース未変化体の浸透圧作用により腸内への水の移動を促進する。また、ラクツロース未変化体は腸内細菌によって分解され、乳酸菌などの有機酸を産生し、浸透圧を高める。 ガラクトース血症の患者へは禁忌 		<ul style="list-style-type: none"> 小腸上皮頂端膜(腸管内腔側)に存在するClC-2クロライドチャンネルを活性化し、腸管内への水分分泌を亢進することで便の水分含有量を増加させる 吐き気、悪心の発現に注意が必要 		<ul style="list-style-type: none"> 主成分マクロゴール4000の浸透圧効果により腸管内の水分量を増加させる 小児への適応を有する 	
腎障害	高マグネシウム血症を起こす可能性がある場合は慎重投与		-		重度の腎障害のある患者の場合には1回24μgを1日1回から開始するなど、慎重投与		-	

解説

有効性・安全性

- 本フォーミュラリーは、各種ガイドライン等の情報をもとに作成した。
- 上記薬剤は一部薬剤を除いて後発品を有している。

推奨の理由

- 有効性・安全性、各薬剤の特徴を考慮し、推奨とした。

推奨薬以外の便秘症治療薬

上記の理由によりオプションとして以下の薬剤を参照いただきたい。

○センノシド:適応症として「便秘症」を有する刺激性下剤である。授乳婦においては比較的安全に使用できる。**連用により薬剤耐性に留意いただきたい。**

○リカカド(リンゼス):先発品のみ流通。適応症として「慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)」を有している。

○IIBキパット(グーフイス):先発品のみ流通。適応症として「慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く)」を有している。

<参考文献>

- 日本腎臓病薬物療法学会 腎機能別薬物投与量 POCKET BOOK
- 慢性便秘症診療ガイドライン2017